

1 交流センターを活用した地域活性化について

- (1) 4月からスタートした交流センターの現状をどのように把握し、今後どのような施設にしていきたいと考えているのか。
- (2) これまでは生涯学習・趣味の講座や貸館業務が中心だが、今後は地域の課題を解決する講座を開設・運営したらいいか。
- (3) 地域づくり協議会と交流センターとの関係をどのように考えているのか。
- (4) 地域づくり協議会のモデル地域をつくり、波及効果を狙うことは考えていないのか。

2 子育て支援について

- (1) 磐田市における子育て支援を受けた子どもをどのように育てたい、または育ててほしいと考えているのか具体的に教えてください。
- (2) 市が行う行事に、どの子どもでもチャレンジができる機会を与えることを考えているのか伺います。
- (3) 小・中学生のみなさんに市のことを知ってもらい、子どもならではの意見や発想を市政に生かすため、市内の小学生、中学生から公募による「子ども記者」を設置してはどうか。
- (4) 磐田市において「子どもの貧困」をどのように捉え、どのように対応しているのか伺います。
- (5) 「生活困窮世帯で子どもが夏休みに給食が食べられず、夏やせがある」との報道がありました。

磐田市での現状と、どのような対策をとっているのか伺います。

また「フードバンクふじのくに」との連携をどのように考えているのか伺います。

- (6) 昨年多くの子ども達が参加し制定に至ったこども憲章を、今後どのように活用していくのか伺います。

3 広報・広聴について

- (1) 現在の磐田市における「広報」及び「広聴」の考え方と仕組みについて伺います。
- (2) これまで「広報」「広聴」に関して部門を強化してきていますが、その成果について伺います。
- (3) 特に「広聴」活動において、
 - 要望や提案・意見を聴き、市政に反映させた事例について伺います。
 - また多部門にわたる場合の対応について伺います。
 - これまでの広聴の仕組みにおける課題を伺います。
 - その課題を今後どのような仕組みでクリアしていきますか。